

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 佐伯 寛斗

所属 (School) 現代システム科学域マネジメント学類

学年 (Grade) 2 回生

留学先 (Name of overseas institution) Tours 市

留学期間 (study abroad period) 8/26-9/17

記入日 (Date) 10/14

留学レポート Study Abroad Report

- ① 僕がこの研修で学んだ一番のことは英語の重要性です。的外れな話かもしれないですが、英語を話せないと何も始まらないなと感じました。僕はいつも日本人以外の人といました。彼らは僕よりもずっとフランス語が上手です。また英語を母国語のように操ります。なので、休み時間の時など、大人数にいるときは会話をスムーズにするため英語で話していることが多かったです。僕は英語もあまりうまく話すことができず、みんなと話しているとき話についていけないことが何度かありました。何回か外国の人といるより日本人といた方が日本語で会話ができて楽だろう、と悲観的になることがありました。なぜそんなに日本以外のほとんどの国の人たちは英語が話せるのか聞くと、ほとんどは3、4歳から英語を学び始めているからだそうです。そりゃ当たり前だと落胆しました。また、日本のその教育でも文法・読解が中心で、発音はあまり重視されていません。なので僕も、英会話で発音が悪くてなかなか聞き取ってもらえないことが多々ありました。なので、フランス語だけでなく英語も大切だなと、もっと頑張らないと、考えるきっかけになりました。そして、ここで書いてもどうしようもないことですが政府に日本の外国語教育についてもっと考えて欲しいなと思いました。
- ② 授業についてです。僕のクラスは文法や読解はできるものと仮定して、リスニングやディスカッション形式が多かったです。正直レベルが高くてとても困りました。しかもその議題が環境や政治問題などで頭の中がパンクしました。なんとかついていこうと夜中まで予習したりしましたが、授業は20パーセントほどしか理解できなかったです。このままでは授業を受ける意味がないと思い、1週目の木曜日にクラスを1つ下げてもらいました。たまたまなのかそのことが残り2週間余りの滞在をととても良くしてくれました。授業は相変わらず難しいままですが、授業の内容もある程度理解できるようになって心に余裕が生まれ、友達と過ごす時間が増えました。なんとか手の届くレベルであれば問題ないですが、手の届かないレベルであれば僕自身受けててもなんの進歩も感じなかったなので、変えてもらった方が絶対に良いと思います。時間割は、月水金は午前だけで、火木は午後まで授業がありました。なので、思っていたよりも自由に使える時間が多かったです。

③ そして個人的な考えですが、他の国の文化を知りたいなどといった目的なら一回生の夏季休暇でもいいと思いますが、もしフランス語を学ぶために参加するのならこの語学研修は二回生の夏季休暇に行くべきだと思います。なぜなら、一回生の前期まででは知識が非常に少ないからです。実際に、僕は一回生の夏季休暇に一人でフランスに行きましたが、フランス語に自信がなく全て英語で生活していました。なので、ある程度基礎を固めた上でこの語学研修に参加するとよりフランス語を学びやすくなるのかなと考えます。例えば文法です。文法は日本でも学ぶことができます。僕のクラスではあまり文法はやらなかったのですが、他のクラスでは学んだそうですが、フランス語でフランス語の文法を学ぶよりも、日本語で学ぶ方がずっと簡単です。また時間の無駄だと思います。もし、文法の授業があってもあらかじめ知っていれば、ずっと楽で他のことに時間を使えます。なので、フランスに行ってからするのではなく、日本にいる時から準備しておくのが大切だと思います。

④ 最後の土日にパリでの自由研修がありました。実質、自由な時間があるのは日曜日だけでしたが、日曜日はほとんどの店が閉まっているので要注意です。また、パリに着くのが土曜日の昼過ぎで、夕方からは現地の日本語を学ぶ学生と交流会をしたので、買い物をするならその間の4時間ほどしかなかったです。向こうの学生は日本語に興味を持っているのではなくアニメや漫画に興味がある人が多数で日本語をあまり話さなかったため、ほとんどフランス語で会話をしていました。

最後に、この語学研修を充実させるのは友達です。別に語学力向上を考えなければ日本人の友達でもいいですが、語学力向上を語学力向上を望むのであれば、自分よりもフランス語話せる外国人の友達を作るべきです。授業でたくさんのことをインプットしますがそれをアウトプットしなければいけません。授業時間だけでは足りないです。日本人と一緒にいるとどうしても日本語で会話をしてしまいがちなので、苦しいと思いますが離れておくべきだと思います。僕はいつも外国人といたおかげで日が経つにつれ自然とスラスラまでとは言えないですが、言いたいことを伝えることができました。ランチの時間には一人暮らししている友達の家で各国の料理を作りあったりしながら、フランス以外の国の文化や価値観も学ぶことができました。また、休日や午後の授業がない日は午後から予定が何もないと本当に暇で時間が無駄に思います。一人で街をぶらぶらするのも良いと思いますが、僕は語学習得のためとも考えなるべく友達と一緒に遊んだり図書室で勉強したりしていました。外国人の友達を作るチャンスは多くはないです。初日にその日から授業を受け始めた人達だけで街探索をする時間があります。僕はその時がチャンスだと思います。そこで日本人の輪から抜け出す勇気が必要です。自分から動き出さないと何も起こらないです。僕は恵まれた友達のおかげで最高の語学研修を経験することができました。